

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
衛生管理(公衆衛生・環境衛生)	○		1年生	33	○			有	加藤 やよい
到達目標				成績評価の方法・基準					
・公衆衛生とは、多くの人々との生命を守ることで、				小テスト(5%)					
健康にしていくために衛生や環境など、美容師はどんなことを心がければよいかを理解する。				定期試験(80%)					
・各単元で小テストを行い、理解度を確認する。				ノート提出(10%)					
使用教材・教具				参考文献					
教科書・ノート									
P・Pで説明									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
3	講義	公衆衛生の意義と課題							
		欧米の公衆衛生の歩み				我が国の公衆衛生の歩み			
		消毒法の歴史							
3	講義	歴史の中の理容師・美容師と公衆衛生							
		理容師美容師と公衆衛生							
		1章 公衆衛生の概要について小テスト							
3	講義	保健所と理容業・美容業							
		地域保健法による保健所の事業							
		母子保健と統計							
3	講義	出生率の低下							
		母子・小児の健康管理							
		成人・高齢者保健							
3	講義	死亡率・年齢調整死亡率							
		生活習慣病とその対策							
		がん・心臓病・脳卒中							
3	講義	糖尿病・喫煙・アルコール							
		健康増進対策							
		健康日本21							
3	講義	介護保険制度							
		精神保健							
		2章 保健小テスト							
3	講義	環境衛生の概要							
		環境要因が人の健康に与える影							
		社会生活における環境の悪化防止							
3	講義	空気と健康、空気成分、							
		空気中に発生する有毒ガス							
		温度、湿度、気流と健康							
3	講義	1節 環境衛生の概要/2節 空気環境小テスト							
		衣類・住居の衛生、採光と照明							
		3節 衣服・住居の衛生小テスト							
3	講義	上下水道							
		廃棄物							
		衛生害虫とネズミ							
		環境保全							
		4節 上下水道/5節 説衛生害虫/6節 環境保全 小テスト							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
衛生管理(衛生管理技術)	○		1年生	33	○			有	加藤やよい
到達目標				成績評価の方法・基準					
・美容の仕事は、直接人に器具に触れて技術を行う				小テスト					
作業で数多いお客様の中には、いろいろな感染症を				定期試験(100%)					
持つ人がいることもあり、そのためにいつも適切な消毒を				ノート提出					
行い病気を未然に防げるよう、美容所において用いられる									
代表的な消毒法等について正しい取扱い等を									
身に付けさせる。									
・アクティブラーニング型授業で、一人一人のやる気を									
引き出す。									
使用教材・教具				参考文献					
教科書・ノート									
美容師法に基づいた消毒薬・器具・メスシリンダー、パット									
ビーカー、攪拌棒など									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
3	講義	歴史上の人物とその業績							
		病原微生物と非病原微生物の違い							
		汚染、感染、発病、消毒、滅菌、殺菌、などの定義を理解させる							
3	講義	美容師法に基づいた消毒の方法を説明							
		理学的消毒法、消毒に必要な条件など							
		化学的消毒法、消毒に必要な条件など							
3	講義	微生物の抵抗力、消毒薬、消毒液の使用、保存上の注意							
		紫外線消毒法について(VTR)							
		煮沸、蒸気消毒について							
3	講義	アルコール類について特徴等(VTR)							
		塩素剤について							
		界面活性剤について							
3	講義	グルコン酸クロルヘキシジンについて							
		その他の消毒薬(家庭用常備薬)について							
		すぐれた消毒法の条件、消毒を行う際の注意事項							
3	講義	消毒薬のあらまし							
		濃度の表し方							
		器具の使い方・消毒薬希釈の仕方							
3	講義	希釈法(逆性石けん水溶液・次亜塩酸ナトリウム・水溶液の調整法)(VTR)							
		" エタノールの希釈法							
		消毒の原則、消毒設備、							
3	講義	美容器具類の消毒方法							
		美容で使用する器具類に対して適した消毒剤の選び方や消毒の際の注意							
		美容室所の消毒設備 (VTR)							
3	講義	美容器具の消毒法・消毒の前に、消毒の際の注意点、							
		蒸し器、紫外線消毒器による消毒の注意点							
		美容師の手指の消毒							
3	講義	清掃							
		各種消毒薬の希釈の仕方							
3	講義	小テスト							
		小テスト(過去問に挑戦)							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
化粧品化学	○		1学年	66時間	○			有	田下 美里
到達目標				成績評価の方法・基準					
美容器具や化粧品を合理的かつ安全に取り扱うためには、				定期試験 (80%)					
化学の理論的知識が必要不可欠である。				レポート提出(10%)					
そこで、化学の基本原則を学ぶとともに、主な化粧品の種類				ノート提出(10%)					
使用目的・化学的性質・成分等を学び、これらを正しく使用									
できるよう正確な知識を身につける。									
使用教材・教具				参考文献					
教科書 ノート 練習プリント 小テスト									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1～2	講義	化粧品概論 化粧品の定義 化粧品の規制 化粧品の取り扱い注意事項							
3～6	講義	物質の構成・構造 原子量と分子量							
7～9	講義	溶液と溶解度 コロイドの定義と種類							
10～13	講義	イオンとPH 酸塩基の定義と強弱 緩衝作用と緩衝液							
14～15	講義	物質の変化と化学反応 中和反応と塩							
16～17	講義	酸化還元の定義 酸化剤と還元剤							
18～20	講義	タンパク質の構造と性質 ケラチンの性質							
21～22	講義	人体各部(頭皮・皮膚・爪・まぶた・口唇)の性状							
23	講義	水性原料 有機溶媒・無機溶媒							
24～25	講義	油性原料 油脂 ロウ類 炭化水素							
26～28	講義	界面活性剤の基本的性質 界面活性剤の種類							
29	講義	天然高分子化合物 半合成高分子化合物 合成高分子化合物							
30～32	講義	色材 無機顔料 タール色素 パール顔料 天然色素							
33	講義	天然香料 合成香料 調合香料							
34～36	講義	防腐殺菌剤 酸化防止剤 保湿剤 紫外線吸収剤 収れん剤							
37	講義	合成樹脂 接着剤 塗料							
38～39	講義	皮膚清浄用化粧品 石鹼の種類と性質							
40	講義	化粧水の種類と機能性							
41～42	講義	クリーム乳液の皮膚への作用 クリーム乳液の種類と機能							
43	講義	シェービング用化粧品 化粧液 パウダー類 パック剤							
44～45	講義	ベースメイクアップ化粧品 おしろい類 ファンデーション類							
46～47	講義	ポイントメイクアップ化粧品 紅類 アイメイクアップ化粧品 マニキュア製品							
48～49	講義	シャンプー剤 ヘリンス剤 トリートメント剤							
50～52	講義	油性スタイリング剤 液状スタイリング剤 高分子スタイリング剤							
53～57	講義	パーマ剤の原理・分類 パーマ第一剤・第二剤の種類と性質							
58～62	講義	ヘアカラー製品の種類と染毛メカニズム 脱色剤 永久染毛剤							
63	講義	育毛剤							
64	講義	芳香製品 香水 オーデオロン							
65～66	講義	サンケア製品 美白用化粧品 制汗・防臭剤 ニキビ用化粧品							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象 学年	授業 時間数	講義	演習	実験・実習 ・実技	実務の 有無	担当教員名
美容理論1	○		1	99	○		○	有	諸隈・水谷
到達目標				成績評価の方法・基準					
技術を学ぶにあたっての理論的根拠を学び技術の習得				定期試験(100%)					
を容易にすること				ノート提出					
				小テスト					
使用教材・教具				参考文献					
美容技術理論 I の教科書									
ノートその他必要に応じて指示する									
P・Pで説明									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1～3	講義	序章 美容技術理論を学ぶにあたって							
		①美容理論と美容技術について ②美容技術における作業姿勢 ③美容技術に必要な人体各部の名称 人体各部の名称・・・頭部、手指の名称(美容技術、理論に必要な基礎知識)							
4～5		人体各部の名称暗記 小テスト							
6～10	講義	第1章 美容用具							
		①美容技術と用具(道具・器具・機械、用具の取り扱い方) ②コーム(名称、選定法、手入れ法) ③ブラシ(種類、選定法、手入れ法) ④シザーズ(種類、名称、選定法、手入れ法) ⑤レザー(種類、名称、選定法、手入れ法) ⑥ヘアアイロン(名称、選定法、手入れ法) ⑦ヘアドライヤー(目的、種類、構造) ⑧ヘアスチーマー・遠赤外線機 その他の用具(ピン、クリップ、ロッド、ローラー)							
11～20	講義	第2章 シャンプーイング							
		①シャンプーの目的 ②シャンプー剤の特徴 ③シャンプーの際の注意事項①～⑩ ④リンス、コンディショナー、トリートメントについて ⑥スカルプトリートメント技術の基本ムーブメント ⑦スカルプマッサージ技術の一例							
21～23	実習	⑦スカルプマッサージを相モデルで実践							
24～27		第3章 ヘアデザイン							
28～30		美容とヘアデザイン							
31～45	講義	第1, 2, 3章まとめ							
		第4章 ヘアカットイング							
		①ヘアカットイングとは							
		②シザーズとレザーの扱い方							
		③美容刃物							
		④ヘアカットイングの基礎理論							
		⑤ベーシックなカット技法 ①～④							
		⑥ベーシックカット展開図							
		⑨シザーズによるカット技法の種類							
		⑩シザーズによるカット技法(セニング、ポイントイング、スライシング、クリッピング、トリミングカット)							
		⑪レザーによるカット技法(テーパー、セニング、ポイントイング、スリザリングカット)							
		カットイングのまとめ							
		前期試験 (第1, 2, 3, 4章)							

時間	授業方法	学修内容
46～60		第5章パーマネントウェービング
		①パーマネントウェーブの歴史と現在
		1. 毛髪の構造
		②1液と2液のはたらき ウェーブ形成の理論
		③パーマネントウェーブ用剤の分類、種類
		④パーマネントウェーブ用剤に関する注意事項
		⑤パーマネントウェーブの実際
		⑥パーマネントアラカルト(方向性、アレンジなど)
		⑦パーマネントウェーピングのまとめ
		⑧パーマネントウェーピングの小テスト
61～75		⑨パーマネントウェーピング 国試対策問題
		第6章 ヘアセッティング
		①ヘアセッティングとは
		②ヘアカーリング(シェーピング、スライシング、ベース)
		③ヘアカーリング(ステムの角度、テンション、ループの大きさ、毛先)
		④ループとウェーブの関係
		⑤技法によるカールの種類
		⑥カールピニング
		⑦ピンカールを巻く順序
		⑧それぞれのカールの技術の一例
		⑨ヘアウェービング
		⑩スキップウェーブ
		⑪アイロンセッティング
		⑫アップスタイル
		⑬ウィッグとヘアピース
⑭ヘアセッティングの小テスト		
⑮ヘアセッティング 国試対策問題		
76～99		第7章 ヘアカラーリング
		①ヘアカラーリング概論
		②ヘアカラーのタイプ別特徴
		③染毛のメカニズム
		④色の基本
		⑤毛髪のアンダートーンとレベルについて
		⑥ヘアカラーリングの注意事項
		⑦パッチテスト
		⑧酸化染毛剤の技術プロセス
		⑨ヘアブリーチ
		⑩毛髪化学
		⑪染毛理論
		⑫ヘアカラーリングベーシック
		⑬塗布テクニック
		⑭トーンダウン、トーンアップ、カラーチェンジ
		⑮ヘアカラー基本プロセス(白髪染め)
		⑯ヘアカラー基本プロセス(おしゃれ染め)
⑰ヘアカラーの実際		
		第5章パーマネントウェーピング、第6章ヘアセッティング、第7章ヘアカラーリングのまとめ
		後期試験 (第5, 6, 7章)

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象 学年	授業 時間数	講義	演習	実験・実習 ・実技	実務の 有無	担当教員名
メイクアップ	○		1	60	○		○	有	田口
到達目標				成績評価の方法・基準					
スキンケア、基本のメイクを学ぶ				定期試験(100%)					
道具の名称と使い方を修得する				課題提出					
検定取得									
使用教材・教具				参考文献					
準備するもの（※印は学校で準備）									
メイクBOX・タオル・めん棒・ティッシュ・ビニール袋									
※コットン・鏡									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
3	講義	道具の配布							
	実習	各道具の名称、使用方法の確認							
		メイクアップ道具の基本的な配置							
4-6	実習	前回の内容を確認し、道具を基本的な配置に準備してもらう							
	講義	スキンケア概論・皮膚のタイプ							
	実習	立ち位置、クレンジング・化粧水・クリームの手順の解説							
	講義	クレンジング・化粧水・クリームを相モデルで行う							
7-9	講義	コントロールカラーと色別効果							
		前回のおさらい							
	講義	ファンデーションの目的							
		ファンデーションの伸ばし方							
		ファンデーションテクニック							
		フェイスパウダーの目的と効果							
10-12	実習	フェイスカラーの目的と効果							
		上記内容を相モデルで行う							
	実習	前回のおさらい							
	講義	眉の基本バランス							
		眉カット・眉描きの展示							
13-15	実習	上記内容を相モデルで行う							
	講義	まぶたの基本構図							
		アイシャドウの基本的なせ方の展示							
	実習	前回のおさらい							
	講義&実習	アイシャドウのせ方をもう一度展示し、相モデルで行う							
16-18	講義	チークカラーの範囲と中心・種類							
		チークの展示							
	実習	上記内容を相モデルで行う							
	実習	前回のおさらい							
19-30	講義	リップの基本バランス・描き方の展示							
	実習	上記内容を相モデルで行う							
	実習	全ての流れを相モデルで行い基本の流れを修得する							
30-60	講義	タイプ別のメイクやシーンに合わせたメイクを学ぶ							
	実習	検定取得を目指し、30分で基本工程をすべて行えるように反復練習を行う							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象 学年	授業 時間数	講義	演習	実験・実習 ・実技	実務の 有無	担当教員名
まつ毛エクステンション(総技)	○		1	42	15	27	○	有	濱口 真裕子
到達目標				成績評価の方法・基準					
まつ毛エクステンションを行う際の衛生面、技術面を学習し、検定試験に合格する				筆記試験(50%)、実技試験(50%)					
使用教材・教具				参考文献					
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1~15	講義	まつ毛エクステンション概論							
		まつ毛エクステンションの歴史や道具の使い方							
		病原微生物							
		道具を使用しながら注意点を学ぶ							
		消毒の種類							
		消毒の手順							
		消毒の重要性や施術時の消毒も学ぶ							
		施術前の手指消毒							
		器具類の消毒方法							
		目に関する知識							
		目の構造や皮膚のなりたち							
		まつ毛の構造、毛周期を学ぶ							
		皮膚に関する知識							
		まつ毛に関する知識							
カウンセリングシート作成、カウンセリングの目的									
カウンセリングの留意点									
まつ毛エクステンションのメリット、デメリット									
16~42	実技	道具のセッティング							
		手指消毒							
		ツイザーの使い方							
		エアブローアの使い方							
		装着の練習							
		リムービングの練習							
		左目20本装着							
		右目リムービング							
		テーピング練習							
		時間を計り検定通りに練習							
		筆記試験に向けての勉強							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
衛生管理 3編 感染症	○		2	33	○			有	島田 幸長
到達目標				成績評価の方法・基準					
・なぜ感染症を勉強するのか目的を理解する				小テスト					
・感染症の予防方法を知る				定期試験(100%)					
・美容師にとって必要な感染症の知識を1つ1つ印象付けて覚える				個人発表の評価					
使用教材・教具				参考文献					
教科書・ノート									
資料(プリント)									
授業計画									
時間	授業方法	学修内容							
1	講義	感染症発見の歴史・・・人と感染症と戦いどのような業績を残したか							
2~3	講義	感染症がどのように分類されているか、法律上の分類 法律による分類、身体への侵入・感染経路による分類、病原体別の分類							
4~6	グループ別で発表	法律上の分類と病原体別に覚える暗記の仕方							
7	小テスト	感染症の分類(法律、病原体別、感染経路)							
8~9	講義	病原微生物にはどのような種類があるか 病原微生物の形や大きさ、構造、特長など 病原微生物の生活現象について 病原微生物は環境の影響によりどうなるのか							
10~11	講義	感染症の予防・・・微生物の病原性、人体の感受性、遺伝について							
12~13	講義	汚染・感染・発病について							
14~15	講義	免疫と予防接種							
16~17	講義	感染症発生の3大要因・・・感染源・感染経路・宿主の感受性							
18~19	講義	感染症予防について・・・感染源に対する対策・感染経路に対する対策 人体に関する対策・個人予防対策							
20~22	講義	美容師の健康管理と感染症の基礎知識の重要性 主な感染症・・・空気・飛沫を介して感染する感染症 血液等を介して感染する感染症 動物・節足動物を介して感染する感染症							
23~24	講義	接客時の感染予防策・・・標準予防策 咳のある客への対応 病変の皮膚を持つ客への対応 嘔吐をした客への対応							
25~30	個人発表	まとめと復習							
30~33	小テスト	国家試験過去問題に挑戦							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象 学年	授業 時間数	講義	演習	実験・実習 ・実技	実務の 有無	担当教員名
保健(人体の構造及び機能)	○		2年	33	○			有	島田 幸長
到達目標				成績評価の方法・基準					
皮膚、毛髪などを主とする、人体の構造、機能に関する科学的、系統的知識を美容技術と関連させながら学ばせ、単元ごとに理解させる。				定期試験(60%) 小テスト(30%) ノート提出(10%)					
使用教材・教具				参考文献					
教科書・ノート 3D映像 プリント(問題集)				『マンガでわかる人体のしくみ』坂井建雄監修 池田書店 『ぜんぶわかる人体解剖図』坂井建雄・橋本尚詞著者 成美堂出版 ヒューマン・アトミー・アトラス2019 筋肉/骨格-解剖学3Dアトラス					
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1	講義	人体各部の名称 頭部、顔部、頸部の体表解剖学							
2	小テスト								
3	講義	骨の種類と構造 骨の連結							
4		骨格器系とのはたらき							
5	小テスト								
6	講義	筋の種類とその特徴 主な骨格筋とのはたらき							
7		顔面筋と表情運動							
8		理容・美容の作業と筋疲労							
9	小テスト								
10	講義	神経系の成り立ち 中枢神経とのはたらき							
11		末梢神経とのはたらき							
12									
13	小テスト								
14	講義	視覚 聴覚 平衡感覚 味覚 嗅覚 皮膚感覚							
15									
16									
17									
18	小テスト								
19	講義	血液のあらまし 血液循環の仕組み 血液の循環経路 心臓と血管のはたらき リンパ管系の仕組みとはたらき							
20									
21									
22									
23									
24	小テスト								
25	講義	呼吸器系のあらまし 気道 肺の仕組みとガス交換 呼吸運動							
26									
27									
28	小テスト								
29	講義	消化器系のあらまし 消化管の仕組み 消化管のはたらき 消化と物質代謝							
30									
31									
32									
33	小テスト								

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
保健(皮膚科学)	○		2年	66時間	○			有	永本 真由美
到達目標				成績評価の方法・基準					
皮膚および皮膚付属器官の構造や機能、保健衛生など				小テスト(単元毎)					
また疾患についての知識とその予防を理解する。				定期試験(100%)					
皮膚および皮膚付属器官の疾患についての知識と									
その予防について学習する。									
使用教材・教具				参考文献					
パソコン									
プロジェクター									
プリント									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1～3	講義	第1章 皮膚の構造 ・皮膚表面 ・皮膚の断面 ・表皮							
4～5	講義	・表皮と真皮の境 ・真皮 ・皮下組織 ・皮膚の部位差							
6	小テスト								
7～12	講義	第2章 皮膚付属器官の構造 ・毛 ・脂腺							
13～18	講義	" ・汗腺 ・爪							
19	小テスト								
20～21	講義	第3章 皮膚の循環器系と神経系 ・皮膚の血管 ・皮膚のリンパ管 ・皮膚の神経							
22～24	講義	第4章 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 ・対外保護作用 ・体温調節作用							
25～27	講義	" ・知覚作用と皮膚反射 ・分泌排泄作用							
28～29	講義	" ・呼吸作用 ・吸収作用 ・貯蔵作用							
		・免疫、解毒、排除作用 ・再生作用 ・毛のはたらき ・爪のはたらき							
30	小テスト								
31～33		テスト勉強							
	定期試験								
34～36	講義	第5章 皮膚と皮膚付属器官の保健 ・皮膚と全身状態 ・皮膚と精神 ・皮膚と栄養							
37～39	講義	" ・皮膚と嗜好品 ・皮膚と体内病変 ・皮膚の水分と脂の状態							
40～41	講義	" ・皮膚、付属器官とホルモン ・皮膚の保護と手入れ							
		・毛の保護と手入れ ・爪の保護の手入れ							
		・子どものおしゃれによる皮膚トラブル							
42	小テスト								
43～45	講義	第6章 皮膚と皮膚付属器官の疾患 ・皮膚の異常とその種類 ・皮膚疾患の原因 ・皮膚疾患の治療法							
46～48	講義	" ・皮膚炎と湿疹、蕁麻疹、薬疹 ・口唇の疾患							
		・温熱、寒冷による皮膚障害							
49～51	講義	" ・角化異常による皮膚障害 ・色素異常による皮膚疾患							
		・血管腫 ・脂腺母斑 ・下肢静脈瘤							
52～57	講義	" ・分泌異常による皮膚疾患 ・化膿菌による皮膚疾患							
		・ウイルスによる皮膚疾患							
58～60	講義	" ・真菌による皮膚疾患 ・衛生害虫による皮膚疾患							
		・感染症の皮膚疾患							
61～62	講義	" ・毛と爪の疾患 ・皮膚の腫瘍							
63	小テスト								
64～66		試験勉強							
	定期試験								

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象 学年	授業 時間数	講義	演習	実験・実習 ・実技	実務の 有無	担当教員名
美容文化論	○		2年生	66	○			有	上野 広大
到達目標				成績評価の方法・基準					
ヘアスタイルやメイク、ファッションの流行と 西洋・日本の歴史を学び、美容との関係が あることを理解する。				試験(80%) ノート(10%) 授業態度(10%)					
使用教材・教具				参考文献					
・教科書 ・ノート ・筆記用具									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1～3	講義	日本の美容業の歴史	美容業の発生、江戸時代の美容業 近代、現代の美容業						
4～9	講義	ファッション文化史 日本編	古代 ・縄文、弥生、古墳時代 ・飛鳥、奈良、平安時代						
10～12	講義	中世のファッション文化史							
13～12	講義	近世 ・前期(戦国、安土桃山、江戸時代前期) ・後期(江戸時代中、後期)							
22～27	講義	近代 ・明治、大正、昭和20年まで							
28～30	講義	現代Ⅰ ・1945～1950年代まで							
		現代Ⅱ ・1960～1970年代まで							
		現代Ⅲ ・1980年代以降							
		現代Ⅳ ・2000年代以降							
31～32	小テスト	復習テスト							
33	試験	前期試験							
34～36	講義	ファッション文化史 西洋編	古代エジプト 古代ギリシア・ローマ 古代ゲルマン						
37～39	講義	中世ヨーロッパ							
40～42	講義	近世Ⅰ ・16世紀まで							
43～45	講義	近世Ⅱ ・17世紀まで							
		近世Ⅲ ・18世紀まで							
46～48	講義	近代Ⅰ ・18世紀末～19世紀初め							
		近代Ⅱ ・19世紀まで							
49	小テスト	復習テスト							
50～52	講義	現代Ⅰ ・1910年代～1920年代							
		現代Ⅱ ・1930年代～1940年代前半							
53～55	講義	現代Ⅲ ・1940年代後半～1950年代							
		現代Ⅳ ・1960年代							
56～58	講義	現代Ⅴ ・1970年代							
		現代Ⅵ ・1980年代							
		現代Ⅶ ・1990年～2010年							
59	小テスト	復習テスト							
60～62	講義	礼装の種類	和装の礼装 ・花嫁の礼装 ・女性の礼装、準礼装 ・男性の礼装 洋装の礼装 ・男性の礼装 ・女性の礼装						
63～64		テスト勉強	後期試験に向けての勉強						
65	小テスト	復習テスト							
66	試験	後期試験							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象 学年	授業 時間数	講義	演習	実験・実習 ・実技	実務の 有無	担当教員名
美容理論Ⅱ	○		2年生	33	○			有	濱口 真裕子
到達目標				成績評価の方法・基準					
美容師として必要な技術の知識を理解する。				小テスト(10%)					
国家試験問題に対して正しく				定期試験(80%)					
解答できるようになる。				ノート提出(10%)					
使用教材・教具				参考文献					
教科書、ノート、筆記用具									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1～8	講義	エステティック	エステティックの概論 カウンセリング 皮膚の生理と構造 マッサージ理論 フェイシャルケア技術、デコルテ フェイシャルパック						
9～12	講義	ネイル技術	ネイル技術の種類 爪のカット形状・構造 ネイルケア アーティフィシャルネイル 手足のマッサージ						
13～19	講義	メイクアップ	顔の形態的観察 メイクアップと色彩 スキンケア ベースメイク アイメイク リップメイク ブラッシュオンメイク まつ毛エクステンション						
20～25	講義	日本髪	日本髪の由来 名称・種類と特徴 日本髪の各部の名称 日本髪の結髪技術 かつらのつけ方						
26～33	講義	着付けの理論と技術	着付けの目的 礼装・季節に合った着物 着物のいろいろ 帯の種類・小物類 各部の名称・たたみ方 着付けの手順 男性着付けの礼装 男性、女性の袴の着付け						

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象 学年	授業 時間数	講義	演習	実験・実習 ・実技	実務の 有無	担当教員名
美容理論（色彩）	○		2年生	33	○			有	上野 広大
到達目標				成績評価の方法・基準					
配色の基本、理論				検定試験(100%)					
色彩検定3級(希望者は2級、1級)を 取得できるようになる。									
使用教材・教具				参考文献					
・教科書 ・ファイル ・筆記用具									
・のり(テープのり) ・はさみ									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1～3	講義	色のはたらき	①色のはたらき						
		光と色	①色はなぜみえるのか						
			②眼の仕組み						
			③照明と色の見え方						
			④混色						
4～6	講義	色の表示	①色の分類と三属性						
	(一部実技予定)		②PCCS						
7～9	講義	色彩心理	①色の心理的効果						
			②色の視覚効果						
10～12	講義	色彩調和	①配色の基本的な考え方						
	(一部実技予定)		②色相をてがかりにした配色						
			③トーンを手がかりにした配色						
			④色相とトーンを組み合わせた配色						
			⑤配色の基本的な技法						
			⑥配色演習の解答例と解説						
13～15	講義	配色イメージ	①配色イメージ						
		ファッション	①ファッションと色彩						
		インテリア	①インテリアと色彩						
			②インテリアのカラーコーディネート						
			③インテリアにおける色の心理的効果						
16	講義	慣用色名	色名とPCCSを関連付けて暗記する						
17～33		復習・模擬試験(過去問)							
※6/28	検定	色彩検定 2級 3級							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象 学年	授業 時間数	講義	演習	実験・実習 ・実技	実務の 有無	担当教員名
運営管理	○		2年	33	○			有	島田 幸長
到達目標				成績評価の方法・基準					
日常の仕事に必要な心構えから、自分が店を開いて運営していくまでの幅広い内容を、3つの単元に分け、できる限りわかりやすく勉強していく。				定期試験(100%)					
使用教材・教具				参考文献					
教科書・ノート プリント(問題集)									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1	講義	第1章 経営とは・経営者とは							
		第1節 経営が必要とされる理由							
		第2節 継続が難しい理由＝経営が必要な理由							
2	講義	第3節 経営とは何か							
		第4節 経営資源と経営計画							
3		第5節 経営戦略							
		第6節 経営戦略が目指すもの 顧客に選ばれるよい店の実現							
4	講義	第2章 理容業・美容業の経営について							
		第1節 業界の概要							
		第2節 競争の変化							
5	講義	第3節 サービスとしての理容・美容							
		第4節 理容業・美容業の顧客について							
6		第3章 資金の管理							
	講義	第1節 資金管理の重要性							
		第2節 収支と損益							
7		第3節 会計の考え方							
		第4節 コストを管理する							
8		第5節 税金について							
	講義	第1章 人という資源							
		第1節 人という資源とは							
9		第2節 人の能力を高める							
		第3節 人をやる気にさせるために							
10		第4節 給与							
		第5節 待遇・福利厚生							
11		第6節 労働者の権利							

	講義	第2章 健康・安全な職場環境の実現
		第1節 健康管理の基礎
12		第2節 理容・美容の仕事と健康
	講義	第3節 理容業・美容業に特徴的な健康問題
13		第4節 理容・美容の作業環境に関する健康問題
		第3章 従業員としての視点から
14		第1節 社会人としての責任・理容業・美容業の従業員としての責任
15		第2節 社会保険① ～公的年金～
16		第3節 社会保険② ～医療保険～
17		第4節 社会保険③ ～労働保険～
		第5節 キャリアプランの重要性
18		第6節 仕事をするうえで考えるべきこと
		第1章 サービス・デザイン
		第1節 顧客が求める価値
19		第2章 価値の実態
		第3節 顧客満足の実現のためのシステム
20		第4節 最も重要な価値:人
		第5節 価値の多様性 顧客が求めるもの
21		第6節 サービスの範囲
		第2章 マーケティング
		第1節 理容業・美容業のマーケティング
22		第2節 マーケティング・ミックス
		第3節 マーケティング・ミックスの要因 短期的要因①
23		第4節 マーケティング・ミックスの要因 短期的要因②
		第5節 マーケティング・ミックスの要因 長期的要因①
		第6節 マーケティング・ミックスの要因 長期的要因②
24		第7節 サービスのシステム化
		第3章 サービスにおける人の役割
		第1節 接客についての理解
25		第2節 よい接客のために
		第3節 接客の実践①
26		第4節 接客の実践②
		第5節 接客の実践③
27		第6節 接客の実践④
		第7節 接客の実践⑤
28・29		第8節 接客におけるトラブルと対応
		第9節 接客で発生が予想される問題
		第10節 問題を深刻化させないための対策・対象
30～33		試験勉強

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
実技	○		2年生	360			○	有	上野 広大 加藤 やよい
到達目標				成績評価の方法・基準					
・2年間を通して学んだ実技の総仕上げを実践で行う。				実技試験(100%)					
・サロン形式で行う事により、即サロンワークに繋がる。									
使用教材・教具				参考文献					
実技道具									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1~48	実技	①身なり服装のチェック(リングやブレスレット)							
		②シャンプーの手順の確認							
		③指の動きはリズムカルにできているか							
		④力加減は適当であるか							
		⑤水圧の調整はできているか							
		⑥全体の流れがスムーズであるか							
		⑦声かけがしっかりできているか							
		⑧やさしさは感じられたか							
		⑨シャンプー台のまわりはきれいに片付けができていますか							
		⑩シャンプーは気持ちよかったですか							
48~75	実技	①レイヤーカット(ロング・ミディアム)							
		②セイルングスカット							
		③グラデーションカット(サスーンab、ba)							
		④メンズカット(刈り上げとツーブロック)							
75~102	実技	①人頭とウィッグで巻く時の違い							
		②ゴムかけの確認							
		③スライス幅、テンションのかけかたコームの使い方							
		④ステムの角度							
		⑤ロッドの選定の方法							
		⑥パーマメントウエーブ用剤の選定法							
		⑦パーマメントウエーブの手順							
		⑧ターバンタオルの使用方法							
		⑨パーマメントウエーブの実際							
102~111	実技	①カウンセリング(色の確認)							
		②毛髪診断							
		③白髪染めのテクニック(薬剤ののせ方、リタッチ)							
		④おしゃれ染めのテクニック(ワンタッチ)							
		⑤おしゃれ染めのテクニック(ツータッチ)							
		⑥ヘアカラーのお流し(乳化テクニック)							
111~290	実技	バランス(ウエーブの幅・割れ・位置など)に注意する							
		髪のとかし方、ウエーブの位置							
		指の位置、コームの回転の確認							
		カールの収める位置を確認、カールの確認、							
		ピンング(ピンの持ち方、開き方、留め方)							
		25分でキレイに完成させる 国家試験合格レベルまで到達する							
290~360	実技	①展開図、切り方の説明							
		②国家試験採点項目の説明							
		③採点項目の理解							
		④時間をはかりながら練習する							
		⑤お互いに採点しあう							
		⑥カットラインの正確さをチェックする							
		⑦15分で切り終わり、5分間チェックする							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
エステティック	○		2年生	66	○	○	○	有	石見メルル雅子
到達目標				成績評価の方法・基準					
・一人ひとり異なる身体や心の特徴、状態を踏まえながら、化粧品や関連機器、器具さらにエステティック技術、カウンセリングを駆使して、お客様の心に満足とやすらぎを与えるとともに、肌や身体を健康的で美しい状態に保持、保護する方法を習得する。				実技試験(50%)					
				筆記試験(50%)					
使用教材・教具				参考文献					
エステティックFUKUSHO教本 エステティック器具 機械 化粧品 コットン 精製水 ティッシュ				エステティックFUKUSHO FACIAL BASIC THEORY エステティックFUKUSHO FACIAL BASIC TECHNIQUE					
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1～3	講義	エステティック概論 エステティック業と法律							
4～6	演習実技	ベット、ワゴンセッティング・ベットご案内・ドレーピング・ターバン							
7～9	講義	エステティックカウンセリングの意味と目的、スキンチェック							
10～12	演習実技	相モデル セッティング サブテクニク復習 スキンチェック							
13～15	講義	肌質について・皮膚トラブルについて							
16～18	演習実技	セッティング ・サブテクニク復習							
19～21	講義	エステティック機器学 スチーム アイオニック ピーリング キッシング パター							
22～24	実技	エステティック機器学 クール&ウォーム スプレー							
25～27	実技	中間テスト 筆記試験							
28～30	実技	" 実技試験							
31～36	講義	フェイシャルトリートメント総論							
37～42	演習実技	フェイシャルトリートメント(クレンジング、スキンチェック、機器、トリートメント、パック)							
43～48	実技	フェイシャルトリートメント(クレンジング、スキンチェック、機器、トリートメント、パック)							
49～54	実技	フェイシャルトリートメント(クレンジング、スキンチェック、機器、トリートメント、パック)							
55～66	講義実技	総合試験 筆記試験 実技試験							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
美容 カウンセリング	○		2年生	66	○		○	有	濱口 真裕子
到達目標				成績評価の方法・基準					
・人とのコミュニケーションをどのようにとっていくか。				ノート提出					
・サロンにおけるヘア・ケアアドバイスや毛髪の基礎知識を学習				定期試験(100%)					
・就職活動の流れとポイントを学習				小テスト					
使用教材・教具				参考文献					
テキスト、ノート、プリント、必要に応じて指示する									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
1～3	講義	就活に備えて学習							
4	実習	ピアカウンセリングの目的							
5～7	講義	カウンセリング内容をクライアントの欲求で分ける							
	講義	コンサルティングとは							
	講義	コーチングとは							
	講義	心理カウンセリングとは							
8～15	講義	個人情報保護							
	講義	心の仕組みと働き							
	講義	コミュニケーションとストレスの関係							
	実習	カウンセリングのプロセス							
	講義	3つの相談方法							
16～25	実習	ロープレーによる傾聴訓練							
	実習	エンカウンターグループ							
	実習	スキルアップ訓練							
	講義	職場で起こるトラブル対応の訓練							
26～28	講義	4つのメンタルヘルスケア							
	講義	ストレス管理							
	講義	ストレッサーとストレス反応							
	講義	カウンセリングは重要な職場のシステム							
28～32	講義	毛髪・皮膚コンサルティング							
	講義	美容室でのコンサルティングの必要性							
	実習	コンサルティング正しく行うために							
	実習	コンサルティングを行う際の態度							
	講義	サロン繁栄のためのコンサルティング							
33～35	講義	機器診断と触診							
	講義	毛質(髪質)について							
36～39	講義	顧客の希望の確認							
	講義	断毛と脱毛							
	講義	頭皮の確認							
	講義	薬液の選定と施術料の提示							
40～43	講義	ヘアカラー製品の選定							
	講義、実習	酸化染毛剤のパッチテスト							
	講義	パッチテストで異常を生じた際の対応と染毛料の使用							
	講義	染め上がりの色と退色							
	講義	染毛剤使用上の注意について							
44～49	講義	シャンプー							
	講義	ヘアトリートメント							
	講義	施術後のヘアデザイン							
	講義	ヘアカット							
	講義	ヘアスタイリング剤							
	講義	ヘア製品							
50～66	講義	化粧品の使用上の注意と使用方法							
	講義	毛髪の痛みについて							
	講義	化粧品、医薬部外品についての正しい							

長崎県美容専門学校 2020年度 授業計画表

科目名	必須	選択	対象学年	授業時間数	講義	演習	実験・実習・実技	実務の有無	担当教員名
総合技術	○		2年生	270	○	○	○	有	上野 広大 加藤 やよい
到達目標				成績評価の方法・基準					
・就職ガイダンスで就職について考える				実技試験(100%)					
・芸術にふれ、感性を磨く									
・サロンでの実習を通して、実践力を養う									
・BAPでプロの技を見て学ぶ									
・モデルさんを担当して実践力をつける									
・ヘアショーを成功させる									
使用教材・教具				参考文献					
実技道具									
授 業 計 画									
時間	授業方法	学修内容							
12	就職ガイダンス	42社の説明会							
3	合同WD	2年生が1年生へ指導する							
3	美術館鑑賞会	3つのグループに分かれて観賞							
3	技術大会選考会	WD、カットなどに分かれて実施							
72	インターンシップ	県内外のサロンで職場実習							
15	BAP	県内外のサロンに協力してもらい実施予定							
12	センター訪問	2つのグループに分かれて、一人2回訪問							
9	総合技術	モデルさんに来て頂き、施術(カット・パーマ・カラーなど)							
12	スポーツ大会	長崎県の専門学校対抗で競技							
72	ヘアショー	グループに分かれて、リーダーシップの実践							
6	ハロウィンパレード	市内をパレード							
6	KENBI祭	皆で楽しむ、日ごろの実技の成果を披露する							
45	国家試験対策	国家試験合格に向けて100%を目指す							

